First Penguin

日越ブリッジ事業｜ダナンの基本情報 2026年版

ダナンってどんな街？

ベトナム中部の港町ダナン。2025年7月に周りの省と一つになり、世界遺産の町ホイアンも市内に入りました。進出や視察の前に知っておきたいことを、4ページにまとめました。



数字で見るダナン

約307万人
市の人口
3,065,628人。2025年7月の統合時の規模。統合前の約120万人とは別の数字

約11,860km²
市の面積
11,859.59km²。統合時の規模

9.18%
2025年の成長率
GRDP（域内総生産）。34省・市のうち伸び率で9位

301件
日本からの投資の案件
有効な案件。登録資本12億2,000万USD超（2026年3月）

219社
ダナン日本商工会議所の会員
2026年7月1日時点（JETRO）

週16便
日本からの直行便
成田 週11便・関西 週5便（2026年冬ダイヤ）

45日
ビザなしで滞在できる日数
日本国籍（条件あり）

約6.5万人
ダナン大学の学生
正規課程（2025年）

2　どこにある？

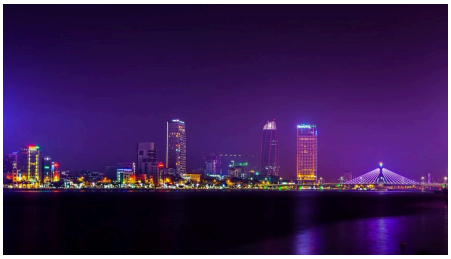
ベトナムの基本・統合で変わったこと・市の地図

3　経済と投資

成長率・外国からの投資・国際金融センター・自由貿易区

4　行く・働く・暮らす

直行便とビザ・最低賃金と社会保険・気候と安全



ハン川越しの中心部の夜景
写真：Wikimedia Commons（CC0）



トゥボン川とホイアンの夕暮れ
写真：Omar David Sandoval Sida／CC BY-SA 4.0（Wikimedia Commons）



街の中心のハン市場
写真：Wikimedia Commons（CC0）

数字はそれぞれの出典の時点のものです。判断の前に最新の情報をご確認ください。出典は4ページ目にまとめています。

ダナンはどこにある？　ベトナムってどんな国？



イラスト。位置と形は目安です

ダナンは、ベトナムのちょうど真ん中、南シナ海に面した港町です。北の首都ハノイと、南のホーチミン市のあいだにあります。

2025年7月、統合で市が拡大

2025年7月1日、ダナン市と旧クアンナム省が統合し、新しいダナン市になりました（国会決議202/2025/QH15）。世界遺産の町ホイアンも、いまはダナン市内です。

統合時の規模は、面積11,859.59km²、人口3,065,628人。94の行政単位（23の坊・70の社・1の特区）から成ります（国会常務委員会決議1659）。

ベトナムの基本

人口	1億235万人（2025年）
面積	33万2,144km²（日本の0.88倍）
首都	ハノイ（人口886万人・2025年）
言語	ベトナム語（ほかに少数民族の言葉）
通貨	ベトナム・ドン。1USD＝25,121ドン（2025年の期中平均）
経済成長率	8.0%（2025年・推計）
1人あたりGDP	4,745USD（2025年・推計・IMF）
日本からの投資	2025年は423件・29億587万USD（認可ベース・新規と拡張）
日本の人	ベトナムに住む日本人 1万6,636人（2025年10月1日）

出典：JETRO「ベトナム 基礎的経済指標」（2026年7月1日更新）

日本の会社の集まり

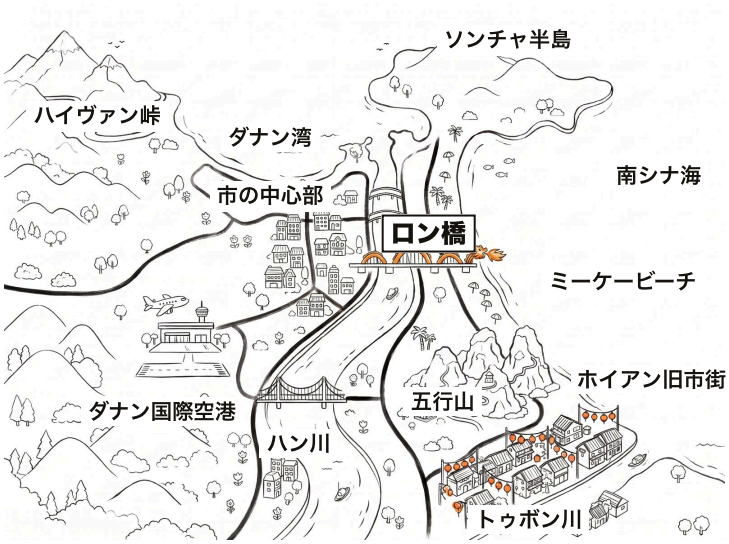
ハノイ・北部	ベトナム日本商工会議所 826社
ホーチミン	ホーチミン日本商工会議所 1,072社
ダナン	ダナン日本商工会議所 219社

いずれも会員数・2026年7月1日時点（JETRO）

ダナン市の地図

ハン川が街の真ん中を北へ流れ、ダナン湾に注ぎます。川の西側が中心部と空港、東側には長いビーチ。北東にソンチャ半島、南に五行山とホイアンの旧市街があります。

数字を見るときの注意
ネットには統合前の数字（人口約120万人など）が多く残っています。2025年7月より後の数字かを確かめてください。



ダナン市の主な場所（イラスト。位置関係の目安です）

経済と投資の動き

成長と投資の数字

2025年の成長	GRDP成長率9.18%（34省・市のうち伸び率で9位）。規模は約316.1兆ドン
2026年1〜9月	GRDP成長率10.31%（市の推計）
2026年の目標	成長率11%以上（市の決議・2025年12月）。政府は年11.22%を割り当て（2026年6月・報道）
日本からの投資	日本はダナンへの外国投資の上位3か国の1つ。有効な案件301件・登録資本12億2,000万USD超（2026年3月）
外国からの投資 2025年	12月20日までに5億2,000万USD超。うち新規124件・2億8,690万USD
外国からの投資 2026年	8億390万USD（前年同期比＋147.2%）。うち新規130件・6億2,960万USD。期間は2025年12月21日〜2026年10月20日（市の集計）
会社と働く人	企業3万546社・その従業員50万2,346人（うち外資系805社）。市内で働く人は全体で93万3,753人（経済センサス速報・2025年12月31日時点）



市が日本に期待している分野

2026年3月の日系企業との対話会で、市は金融・ハイテク製造・物流などとあわせて、**教育・医療・質の高い観光・クリエイティブ経済**を挙げました。

国際金融センター

国はホーチミン市とダナンに国際金融センターを置くことを決め（国会決議222/2025/QH15）、2025年12月21日に設置を発表。ダナンでは2026年1月9日にソフトウェアパーク第2で開所し、開所時に12の組織へ会員証が交付されました。

自由貿易区と開発区

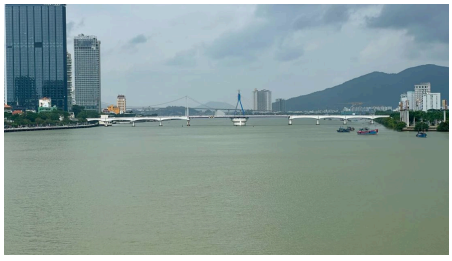
- ダナン自由貿易区：2025年6月の首相決定で設置。約1,881ha（設置時）・7か所。2026年8月27日に第2区画（約75ha）の事業が始まり、物流・半導体・先端電子・機械などを優先分野にしています
- チューライ開放経済区：統合で市内に。面積2万7,000ha超・工業団地14
- ダナン・ハイテクパーク：2010年設立。計画面積約1,128ha（市の2026年版資料）



中心部の高層ビルとハン川の小舟
写真：Tran Anh Khoa (zorrotran)／CC BY-SA 2.0（Wikimedia Commons）



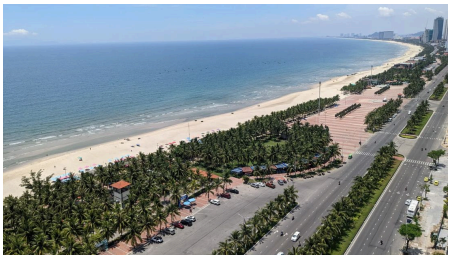
ティエンサ港とソンチャ半島
写真：Wikimedia Commons（パブリックドメイン）



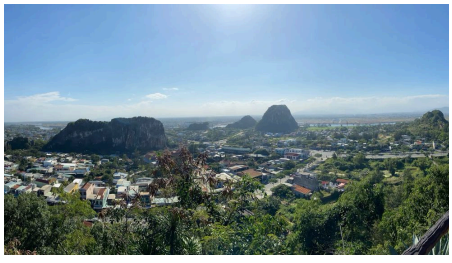
ハン川と川沿いのビル
写真：Nobbipunktcom／CC BY-SA 4.0（Wikimedia Commons）

観光の街でもあります

2026年1〜9月の宿泊客は延べ約1,586万人（前年同期比＋26.4%）、うち海外からは延べ約773万人（＋28.7%）。ミーケービーチ、五行山、ホイアン旧市街などが市内にあります。



海沿いに続くミーケービーチ
写真：Jpatokal／CC BY-SA 4.0（Wikimedia Commons）



五行山とまわりの街
写真：Kuroczynski／CC BY-SA 4.0（Wikimedia Commons）



ホイアン旧市街の通りとランタン
写真：Steffen Schmitz／CC BY-SA 4.0（Wikimedia Commons）

数字はそれぞれの出典の時点のものです。判断の前に最新の情報をご確認ください。出典は4ページ目にまとめています。

行く・働く・暮らす



日本からの行き方

直行便	成田・関西からベトナム航空（成田 週11便・関西 週5便、2026年冬ダイヤ）。ベトジェットが関西〜ダナン線（週4便）を2026年12月20日に開設予定
空港	ダナン国際空港は市の中心部から約3km
時差	日本より2時間遅れ（日本の正午が、ベトナムの午前10時）
ビザ	日本国籍は45日以内の滞在ならビザ不要。入国時に旅券の残りが6か月以上、帰国か第三国へ出る航空券を持っていることが条件。この措置は2028年3月14日まで（ベトナム政府決議44/NQ-CP）

気候と、安全の情報

雨季と乾季	雨季はおおむね9〜12月（10〜12月に雨が多い）、乾季は1〜8月が目安。年末にかけて嵐が来ることがあります
海外安全情報	2026年11月7日時点で、外務省はベトナムに危険情報を出していません。最新は外務省の海外安全ホームページで
緊急の番号	警察113・消防114・救急車115
総領事館	在ダナン日本国総領事館（2022年1月1日開設）：Floor 4-5, Lot A17-18-19, 2/9 Street, Hoa Cuong Ward, Da Nang City／ 電話 +84-(0)236-3555-535

働く人と、会社のお金

最低賃金 2026年	旧ダナン市の中心部を含む19の坊と4つの社などが第II地域で月473万ドン。市内に第I地域はありません
最低賃金 2027年〜	中心部の12坊、ホイアン・タムキーなど23の坊すべてと6つの社・ホアンサ特区が第II地域で月508万ドン。第III地域（29の社）は445万ドン、残りは第IV地域で404万ドン（政令399/2026・2027年1月1日施行）
社会保険の会社負担	賃金の21.5%（社会保険17.5%・医療保険3%・失業保険1%）。このほか労働組合費2%（2026年11月時点）
大学	ダナン大学の正規課程の学生は約6万5,000人（2025年）
日本語を学ぶ人	ベトナム全体で16万4,495人・教育機関490（2024年度調査）。ダナンでも大学で日本語を専攻でき、日本語能力試験の会場があります

ダナンのことを、現地の目で

ファーストペンギンは、ダナンの制作会社 B Productions と組み、現地の大学や公的機関と一緒に取り組んでいます。視察の行き先選びや、現地の相手探しのご相談をお受けしています。

First Penguin

主な出典

数字は出典の時点のもの。判断の前に最新をご確認ください

- ダナン市 電子ポータル（2025年のGRDP・外国投資）2025年12月31日
- ダナン市 観光公式サイト About Da Nang City（統合後の面積・人口・行政単位）／Weather Da Nang／直行便 2026年8月10日
- VnEconomy（2026年の目標 2025年12月12日／2027年の最低賃金 2026年11月3日／チューライ開放経済区 2025年12月1日）
- VietnamPlus（成長率・宿泊客 2026年10月5日／外国投資の集計期間 2026年11月4日）
- Nhân Dân（日本からの投資）2026年3月13日／Diễn đàn Doanh nghiệp（対話会・期待する分野）2026年3月16日
- Báo Đà Nẵng（2026年の外国投資）2026年10月31日
- ベトナム国家銀行（国際金融センターの設置）2025年12月21日／国際金融センター ダナン（開所）2026年1月26日
- ベトナム政府 法令（政令399/2026・政令293/2025・決議44/NQ-CP・首相決定1142/QĐ-TTg）／国会決議202/2025・国会常務委員会決議1659
- Aviation Wire（冬ダイヤ 2026年10月9日／関西〜ダナン線 2026年8月25日）／VOV（自由貿易区の第2区画）2026年10月13日
- 外務省 海外安全ホームページ 安全対策基礎データ ベトナム（ビザ・緊急の連絡先）2026年3月13日更新／在ダナン日本国総領事館／危険情報 2026年11月7日に確認
- JETRO ベトナム 基礎的経済指標（2026年7月1日更新）／ダナン市 投資促進センター ハイテクパーク資料（2026年版）／ダナン市統計局（2026年1〜3月の経済社会の状況）
- 国際交流基金 日本語教育 国・地域別情報 ベトナム（2025年度版）／Đại biểu Nhân dân（ダナン大学）2025年10月29日
- ダナン市 2026年経済センサス速報（基準日2025年12月31日・2026年8月10日発行）
- 写真：Wikimedia Commons（各写真の下に作者とライセンス）。イラスト：ファーストペンギン（AIで生成）